

「札幌シティガイド」平成23年版
(発行日：2011年(平成23年)1月15日初版)のテキストについて

H24.6.15 (2011年(平成23)12月15日2版も含む)

<訂正>P49 左下から11行目 ビアガーデンは1961年(昭和34) → 1959年(昭和34)

<訂正>P54 右上から4行目 1992年(平成4) → 1994年(平成6)

<訂正>P105 左下から5行目 380億円 → 3800億円

<訂正>P105 左下から4行目 金額的には460億円と最大の落ち込み



その他、2300億円の落ち込み

<訂正>P106 左上から2行目 90億円 → 900億円

<訂正>P106 左上から3行目 150億円 → 1500億円

<訂正>P183 右下から3行目 2000年(平成12) → 2002年(平成14)

H23.12.15付

<訂正>P112 右最下行 1886年(明治19)に北海道開拓使が外国から10数種を導入



明治初めに

※1886年(明治19)には開拓使制度が廃止されている為
(1882年(明治15)に開拓使は廃止されております。)

<差替え>P20 左下写真 ●明治期の大通公園(札幌市文化資料室所蔵)



●明治末の大通公園(温故写真帖 第一集 札幌)



H23.7.27付

<訂正>P17 左下から3行目 下手稲 → 上手稲

H23.2.18付

<訂正>P19 右8行目 1879年(明治12) → 1880年(明治13)

H23.2.18付

- <訂正>P24 右4行目 開拓した → **開校した**
- <訂正>P58 左「7」世界一のインジュウム鉱山 → **「7」世界一のインジュウム鉱山**
※それに伴い文章の中の「インジュウム鉱山」を**「インジュウム鉱山」へ変更**
- <訂正>P68 左5行目 勇水 → **湧水**
- <訂正>P68 右3行目 アシやヨシ → **アシ（ヨシ）**
※「アシ」と「ヨシ」は同じ植物の言い換えの為
- <訂正>P72 左最下行 標高 532m → **標高 531m**
- <訂正>P72 右下から7行目 標高 222m → **標高 226m**
- <訂正>P73 左3行目 「札幌オリンピック開催のちょうど 100 年前」 → **「札幌オリンピックの百年ほど前」**
- <訂正>P90 左3丁目 東4四丁目 → **東4丁目**
- <訂正>P92 表2 歴代市長とその主な功績の中から
高田富興 → **高田富興**
原田興作 → **原田興作**
- <訂正>P112 右最下行 北海道開拓史 → **北海道開拓使**
- <訂正>P113 左下から11行目 開拓史 → **開拓使**
- <訂正>P131 右下から4行目 ルビ「ちょくしん」 → **「ちょくそう」**
- <訂正>P141 右5行目 坂担道 → **坂坦道**
- <訂正>P142 左9行目 ルビ「やまうちもりお」 → **「やまうちたけお」**
- <訂正>P144 左5行目 早川歩（はやかわあゆみ） → **早川渉（はやかわわたる）**

H23.1.20付

- <訂正1>P103 「表3 札幌市の人口対全道シェア」の最下段
「注1）現在の市域に組み替えた数値 2）人口調査（11月1日）の数値」を削除願います。

●また、同ページ右側12行目から13行目にかけて

「北海道の人口に占める札幌市の割合の推移をみると、1920年（大正9）では6.1%でしたが、その後穏やかに上昇し、1935年（昭和10）には8.6%となりました。」

と記載されておりますが、これは、現市域に組替えた人口による全道シェアの数値となります。

年度	調査日現在の市域による人口 (A)	現市域による組替人口 (B)	北海道の人口 (C)	全道におけるシェア	
				A/C	B/C
大正9年	102,580	144,630	2,359,183	4.3%	6.1%
大正10年	145,065	194,726	2,498,679	5.8%	7.8%
昭和5年	168,576	227,755	2,812,335	6.0%	8.1%
昭和10年	196,541	264,304	3,068,282	6.4%	8.6%
昭和15年	206,103	281,758	3,272,718	6.3%	8.6%
昭和20年	220,139	296,053	3,518,389	6.3%	8.4%
昭和25年	313,850	393,756	4,295,567	7.3%	9.2%
昭和30年	426,620	487,391	4,773,087	8.9%	10.2%
昭和35年	523,839	615,628	5,039,206	10.4%	12.2%
昭和40年	794,908	821,217	5,171,800	15.4%	15.9%
昭和45年	1,010,123	1,010,123	5,184,287	19.5%	19.5%
昭和50年	1,240,613	1,240,613	5,338,206	23.2%	23.2%
昭和55年	1,401,757	1,401,757	5,575,989	25.1%	25.1%
昭和60年	1,542,979	1,542,979	5,679,439	27.2%	27.2%
平成2年	1,671,742	1,671,742	5,643,647	29.6%	29.6%
平成7年	1,757,025	1,757,025	5,692,321	30.9%	30.9%
平成12年	1,822,368	1,822,368	5,683,062	32.1%	32.1%
平成17年	1,880,875	1,880,875	5,627,737	33.4%	33.4%

※現市域による組替人口の数値は、さっぽろ統計情報より抜粋

<http://www.city.sapporo.jp/toukei/tokusyu/chosakekka/kokucho/H17kokucho1.pdf>

※「現市域に組替えた人口」とは：その調査年度には札幌ではなくても、1950年（昭和25）の白石村との合併などのように、現在は札幌市域に含まれる合併・編入・分割町村の人口を増減したものです。

※尚、この部分に関しましての出題は、不公平が生じないように考慮させていただきます。